

広島県知事表彰(交通安全功労者等)の受賞者

【団体の部】 1団体 (敬称略)

市町名	団体名
広島市	地域パトロール ハッピー

【個人の部】 11名 (敬称略)

市町名	氏名
広島市	倉本 義典
〃	清水 鐵也
〃	渡辺 美紀子
〃	土肥 政道
東広島市	島田 和子
江田島市	山岡 敏紀
〃	陶山 浪子
〃	重松 鈴子
〃	陶山 文則
〃	大下 勝
〃	野崎 剛睦

(注) 当該表彰は、地域において交通安全の諸活動を積極的に
行い、その功績が特に顕著であり、他の模範になると認められ
る団体又は個人を表彰するものです。

なお、令和3年広島県交通安全県民大会(9月9日予定)は、新型コロナ
感染症拡大防止のため中止となりました。
広島県ホームページ「令和3年広島県交通安全県民大会の中止に替えて」
に關係者メッセージ等を掲載していますので、ご覧ください。



ひろしまけん
交通指導員だより

2021.9
第51号

発行：
広島県環境県民局
県民活動課
(交通安全対策室)

2021年
広島県交通安全
年間スローガン
「ゆとりある
心と車間の
ディスタンス」

～第11次広島県交通安全計画を策定しました。～ 計画の概要

○ 性 格

交通安全対策基本法で策定が義務付けられた県計画、県域における陸上交通の安全に関する
総合的な施策の大綱を定めるもの

○ 策定主体

知事を会長とする「広島県交通安全対策会議」
構成員：国の指定地方行政機関、県、県警、県教委、
市町、消防、JR、ネクスコの17機関

○ 計画期間

令和3年度～令和7年度の5年間

○ 道路交通の安全(ポイント)

目 標

令和7(2025)年までに

①交通事故死者数を年間60人以下

(内高齢者を33人以下)

②交通事故重傷者数を年間700人以下



計画はこちらから
ダウンロードでき
ます。←

講じようとする施策 ～8つの柱～

- | | |
|--------------|----------------|
| ①道路環境の整備 | ②交通安全思想の普及徹底 |
| ③安全運転の確保 | ④車両の安全性の確保 |
| ⑤道路交通秩序の維持 | ⑥救助・救急活動の充実 |
| ⑦被害者支援の充実と推進 | ⑧研究開発及び調査研究の充実 |

秋の全国交通安全運動

■実施期間

令和3年9月21日(火)~30日(木)

■スローガン

『ゆとりある 心と車間の デイスタンス』

■キャッチフレーズ

『なくそう交通事故・アンダー60作戦』

■運動の重点

- 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上
- 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

■交通事故死ゼロを目指す日

9月30日(木)



交通事故死者数
全体のうち、歩行中の
割合が最も高いです。
十分注意しましょう。

夕暮れ時と夜間の交通事故防止

夕暮れ時や夜間に外出する際は、自動車や自転車の運転者から見えやすいように、明るく目立つ色の衣服を着用したり、靴、衣服、カバンなどに反射材を着用したり、LEDライトを点灯したりして、運転者に歩行者の存在を知らせましょう。



LEDライト・反射材等の活用

夕暮れ時には、早めに自動車のヘッドライトを点灯し、歩行者や自転車の運転者に自動車の存在を知らせましょう。
また、自転車も車両の一種です。早めのライト点灯で、自動車の運転者や歩行者に自転車の存在を知らせましょう。



早めのライト点灯

秋は日の入りが早くなります。夕暮れ時は、自動車の運転者から歩行者や自転車が見えにくくなると同時に、歩行者や自転車からも、自動車が見えにくくなります。
また、夜間は速度感が低下することから、自動車の速度が速くなりやすいため、風間よりも速度に注意が必要です。
交通事故を起こさない、交通事故に遭わないため、次のことに心掛けてください。